

SAKE COMPETITION 2020 における 新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応について

SAKE COMPETITION 実行委員会は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、国の基本方針を踏まえた上で、SAKE COMPETITION 2020 について、必要な予防措置を講じ、縮小して実施を予定しております。尚、今後の状況変化及び国の対策を慎重に判断し、4月10日に開催・中止の最終決定を行う予定です。

予防措置及び変更点は以下の通りです。

出品数の制限

- 純米酒・純米吟醸・純米大吟醸・吟醸部門への出品は**各部門1歳1点**に制限する
(スポイト方式採用のため、1点1点のきき酒に通常より時間を要するため)
- Super Premium・スパークリング部門については点数制限を設けない

審査方法の変更

- 共通のききちょこは使用せず、各自使い捨てのプラスチックカップを使用
- 審査員の人数制限

出品特典の変更

- 5月13日開催予定の勉強会・相談会の中止
- 5月14日開催予定の銘柄公開きき酒会の中止

出品申込みに関する変更

- 出品申込み受付期間、3月23日～4月13日に変更はありません。ただし、出品料のお振込みについては開催の最終判断日である4月10日までお待ちください。10日以降、順次ご案内させていただきます。
- 出品酒受付、4月22日(北海道・東北)、23日(西日本)、24日(関東・中部・甲信越)に変更はありません。【第2回案内】出品酒発送のご案内送付は4月10日以降を予定しております。

SAKE COMPETITION 2020 の開催に際しては、審査員及び関係者の健康・安全を最大限に考慮し、手洗い及びアルコール消毒による手指消毒を実施、全スタッフのマスク着用等の対策を行います。感染拡大の影響により厳しい状況下にある酒類業界の経済活動を少しでも早く回復できるよう、業界関係者一丸となって取り組んでいただける事を切に願います。

皆様のご理解ご協力ならびにご出品を心よりお待ちしております。

SAKE COMPETITION 実行委員会
2020年4月19日